

変更申請は、認定有効期間中に心身の状態の変化により介護の必要の度合いに変化がある場合に、要介護（要支援）状態区分の変更が必要であるとして行う申請です。

以下のことを確認（チェック）、署名の上、変更申請書を提出してください。

- 審査の結果、従来の介護度と変わらない場合（申請却下）、また、従来より軽度の介護度になる場合があること。
- 担当ケアマネージャー等から、利用サービス等の影響について説明を受けている。

- ・在宅サービスの支給限度額（介護度が変わると利用できるサービス量の上限も変わる）
- ・サービス費用（デイサービスやショートステイ、施設入所等は介護度が重いほど費用が高くなる）
- ・利用できるサービスの種類・回数（施設入所は要介護の方しか利用できない等）
- ・変更申請を提出する時期（認定有効期間や本人の状態などを考慮）
- ・変更申請中のケアプランや申請却下となった場合の自己負担発生

被保険者番号

申請者（被保険者名） _____（ _____ ）

（代筆者氏名 _____ 続柄 _____ ）

変更申請の理由（具体的な状態）

どこが、どのように、いつから悪くなった、良くなった等、具体的に記入してください。

また、調査時に注意する事柄や悪性腫瘍など本人に告知していない病名などがありましたら、必ずご記入ください。

認定調査（月～金曜日 9時～15時 休日を除く）

調査場所 自宅 病院・施設等（病棟、病室までご記入ください） その他
_____（電話 _____）

調査員駐車スペース 自宅敷地内 なし 駐車できる場所（ _____ ）

家族状況 一人暮らし 同居（夫婦のみ） 家族同居

調査時の立会い（日常の状態を把握している方等）

希望しない 希望する （電話 _____）

立会者氏名 _____（続柄 _____）

訪問調整日（本人・立会者の都合の悪い曜日に×を付けてください。）

	月	火	水	木	金
午前					
午後					

※デイサービス、通院等の理由もご記入ください。